

海津市創生総合戦略 令和5年度施策評価

基本目標	KPI	実績値(R5)	目標値(R6)	目標値(R8)	主要な施策	KPI	実績値(R5)	目標値(R6)	目標値(R8)	主な事業の取組み	個別取組み状況(R5年度終了時点)
まちの魅力を向上し、人を呼び込む【交流人口の増加】	主要観光拠点入込客数増加	3,697千人	4,726千人	4,817千人	(1)観光資源の活用	道の駅における来客数	409,351人	514,000人	530,000人	・既存観光施設の充実・活用 3,679千人(観光地5か所) 羽根谷だんだん公園キャンプ場にオートサイトを追加し、月見の森エリアにおいて、道の駅「月見の里南濃」、南濃温泉「水島の湯」との相互連携し賑わいの創出を図っていく。	・観光イベント関連事業 183,934人(チューリップ) チューリップ祭は、ステージイベントが2回開催され大勢の来客があった。今尾の左義長は4年振りに通常開催(一般公開)され約9,000人の参加者があった。
					(2)地域資源の発掘と活用	①地域資源発掘・観光拠点再振興箇所数	①28箇所	①12箇所	①30箇所	・産業観光の発掘 観光客が市内を周遊できるよう海津市観光協会と連携し、グルメマップを制作した。	・特産品のブランディングと販路開拓、拡大支援 海津市観光協会の推奨土産品認定制度「かいつの逸品」のパンフレットの配布し、周知広報を行った。
					②クラウドファンディングの実施数	②0回	②3回	②4回	・自然環境資源の発掘と活用 映えスポット整備事業として、地域団体との協働で津屋川彼岸花群生地での球根植栽事業を実施。また、大樽川堤の桜とのコラボを目指して菜の花の種の播種を実施した。	・ガバメントクラウドファンディング活用事業 未実施。検討していく。	
多様なかたちで海津市に関わる【関係人口の増加】	ふるさと応援寄附金の寄附件数	2,318件	1,400件	8,000件	(1)スポーツ・余暇活動の推進	スポーツイベントの参加人数	2,970人	1,000人	3,400人	・旧平田庁舎跡地周辺公共施設等利活用事業 未実施。検討していく。	・旧南濃中学校跡地利活用事業 利活用の公募を行ったが、応募がなかったため解体工事の計画を進めた。
					(2)地域間交流の推進	西濃圏域における観光客数	1,077万人	1,480万人	1,480万人	・姉妹都市交流事業 4月と10月に本市を訪れた霧島市姉妹都市訪問団と交流事業を実施した。また、5月には海津市姉妹都市訪問団として21名が霧島市の訪問のほか、薩摩義士魂徳祭に参加するなど交流事業を実施した。	・国内観光プロモーション事業 県観光連盟が開催した大都市圏での商談会において、旅行会社によるバスツアーの誘致に向けた営業活動を行った。
					(3)若者が活躍するまちづくり	海津市創生ワークショップ開催回数(累計)	0回	10回	14回	・姉妹都市交流事業 4月と10月に本市を訪れた霧島市姉妹都市訪問団と交流事業を実施した。また、5月には海津市姉妹都市訪問団として21名が霧島市の訪問のほか、薩摩義士魂徳祭に参加するなど交流事業を実施した。	・国内観光プロモーション事業 県観光連盟が開催した大都市圏での商談会において、旅行会社によるバスツアーの誘致に向けた営業活動を行った。
移住先として選ばれるまちに【移住人口の増加】	転入者数	911人	900人	1,150人	(1)産業の振興	新規就農者数(累計)	15人	15人	21人	・姉妹都市交流事業 4月と10月に本市を訪れた霧島市姉妹都市訪問団と交流事業を実施した。また、5月には海津市姉妹都市訪問団として21名が霧島市の訪問のほか、薩摩義士魂徳祭に参加するなど交流事業を実施した。	・国内観光プロモーション事業 県観光連盟が開催した大都市圏での商談会において、旅行会社によるバスツアーの誘致に向けた営業活動を行った。
					(2)雇用の創出	誘致した企業数(累計)	2社	2社	4社	・大垣地域経済戦略推進事業 48件(相談件数) 面談及びオンラインによる相談を実施した。(無料相談に回数制限が設けられたことなどから、実績が減少した)	・海津市創生ワークショップ 未実施。
					(3)移住支援の充実	移住相談会への参加回数(累計)	3回	25回	30回	・地域連携による活力ある学校づくり推進事業(海津明誠高校) さぼう遊学館の冬季入館者数の増を目標とし、海津明誠高校の生徒とイルミネーション企画を行った。R5年度は、新たな取り組みとして竹灯籠作りを行い、入館者数の目標を達成した。	・新規就農者支援事業 トマトやイチゴなど新規就農者の農業経営を支援。
					(4)生活環境の向上	Society5.0関連事業の実施数(累計)	12件	14件	16件	・東海環状自動車道整備推進事業 アクセス道路整備における工事を実施。(進捗率81%)	・企業誘致事業 1件(企業数) 優良企業を1社誘致できた。引き続き優良企業の誘致に向けた取り組みを実施し、地元雇用の創出や地域経済活性化等を図る。
定住者の満足度向上【定住促進】	R6年人口(推計値)の維持	31,815人	31,000人	30,600人	(1)安心安全で快適な暮らしの確保	防災士の取得者数(累計)	270人	400人	500人	・東海環状自動車道整備推進事業 アクセス道路整備における工事を実施。(進捗率81%)	・企業誘致事業 1件(企業数) 優良企業を1社誘致できた。引き続き優良企業の誘致に向けた取り組みを実施し、地元雇用の創出や地域経済活性化等を図る。
					(2)女性に優しい、女性が活躍できるまちづくり	海津市無料職業紹介所を利用して就職した女性の数(累計)	156人	150人	170人	・就業支援事業 263件(年間延べ相談数) 市民及び市内に就職を希望する者の就職支援のため、海津市無料職業紹介所にて就職相談・職業紹介を実施した。また、ハローワーク(大垣・桑名)と連携した就職フェアを実施した。	・工場等設置奨励・雇用促進奨励事業 令和5年度において実績なし。今後の制度活用に向けて、3社から相談があった。
					(3)出会い・結婚・出産・子育て支援体制の充実	婚姻率(人口1,000人に対する婚姻件数の割合)	1.7% (令和4年実績)	4.4%	4.6%	・同窓会開催助成金交付事業 事業廃止。	・空き家対策管理事業 空家バンク登録物件 2件 移住につながる成約 1件
					(4)健康寿命の延伸による高齢者の活躍	海津市民の健康寿命(要介護1以下を健康として)	男性 78.8歳 女性 82.6歳	男性79.45歳 女性83.43歳	男性79.2歳 女性83.2歳	・東京圏からの移住支援事業 1件(支援金交付者) 東京圏からの移住支援事業における移住支援金を1件交付した。	・コミュニティバスの運行 10月のダイヤ改正時に、海津津島線の実証実験運行、デマンド交通土曜日の実証実験運行を開始。また、ダイヤ改正に伴いインターネットによる経路検索サービスのデータ更新を実施した。(システム: 駅すばあと、ジョルダン乗換案内、Yahoo、ドコモ地図ナビ、Apple Maps、Google Map、駅探、いつもNAVIマルチ)
					(5)学校教育、地域教育、家庭教育の充実	キャリア教育推進事業受け入れ表明があった事業者数	77事業所	100事業所	100事業所	・下水道等各種汚水処理施設整備事業 下水道等各種汚水処理施設の効率的な整備を進めた。未普及解消事業(面積A=2.4ha)、ストックマネジメント事業、長寿命化対策事業及び総合地震対策事業	・水道整備事業 管路の耐震化工事を実施した。L=1142.5m
					(1)安心安全で快適な暮らしの確保	防災士の取得者数(累計)	270人	400人	500人	・Society5.0関連事業 子ども未来課の高等学校就学準備支援給付金業務にRPAを導入。	・自主防災組織活動への補助 備蓄資機材補助金 23団体 1,049,000円を交付。活動補助金 18団体 271,000円を交付。
					(2)女性に優しい、女性が活躍できるまちづくり	海津市無料職業紹介所を利用して就職した女性の数(累計)	156人	150人	170人	・ICT等を活用した情報伝達体制の整備 防災行政無線Web配信システム導入。R5年度末 登録者数2,435人。(前年度2,034人)	・離職した女性の再雇用支援 14人(就職者数) 海津市無料職業紹介所事業にて、ハローワーク(大垣・桑名)と連携した就職フェアを実施した。
					(3)出会い・結婚・出産・子育て支援体制の充実	婚姻率(人口1,000人に対する婚姻件数の割合)	1.7% (令和4年実績)	4.4%	4.6%	・男性への育児休業取得への働きかけ ＜市役所の取組み＞対象職員と所属長が面談を行い「男性職員の育児参加プラン」を作成する取組みを行っている。(令和5年度男性職員の育児休業取得率: 76.9%)	・住民参加型の保育サービスの活用 子育て支援センターにおいて、ボランティアサークルによる絵本の読み聞かせ講座や、ペーヨーガ、バランスボール等の子育て講座を実施した。
					(4)健康寿命の延伸による高齢者の活躍	海津市民の健康寿命(要介護1以下を健康として)	男性 78.8歳 女性 82.6歳	男性79.45歳 女性83.43歳	男性79.2歳 女性83.2歳	・出会い・婚活事業の支援 株式会社エウレカと連携協定を締結し、婚活セミナーの参加者と单身証明書を提示した方、計9名にマッチングアプリPairsの1ヶ月無料券を配布。12月に婚活イベントを実施し、女性8名、男性12名の参加があり、カップル報告が2組あった。	・子育て支援事業 就園前の子どもをもつ保護者に対し、子育てに関する情報の提供や相談、保護者同士の交流の実施を目的に、市が運営する子育て支援センターかいつ及び私立認定こども園7園において、年間を通じ、週3回以上子育て支援事業を実施した。また、共働き等の理由により、保護者が日中家にいない児童を対象に、留守家庭児童教室を市内10か所で開設した。
					(5)学校教育、地域教育、家庭教育の充実	キャリア教育推進事業受け入れ表明があった事業者数	77事業所	100事業所	100事業所	・結婚新生活支援事業 実績3件。制度の情報が記載されたチラシを住宅展示場や市内施設へ配布したり、市報やLINE等で制度を周知した。	・不妊治療費助成事業 令和4年4月から保険適用の対象となったため、事業終了。
(1)安心安全で快適な暮らしの確保	防災士の取得者数(累計)	270人	400人	500人	・主体的な健康づくりへの支援 健康ポイント事業を周知することにより主体的な健康づくりの取り組みを促した。アプリ利用者数114人(延べ/年)、ポイント紙利用者数43人(延べ/年)	・疫病的予防、早期発見の推進 各検診受診率 胃がん検診(2.3%)、大腸がん検診(6.6%)、肺がん検診(11.5%)、子宮がん検診(6.9%)、乳がん検診(10.6%) 高齢者インフルエンザ予防接種接種率(49.8%)					
(2)女性に優しい、女性が活躍できるまちづくり	海津市無料職業紹介所を利用して就職した女性の数(累計)	156人	150人	170人	・地域で気軽に参加できるサービスの充実 体組成測定、お食事相談の実施。(計36回/参加者延べ360人)	・キャリア教育推進事業 市内各中学校の2年生が職場体験を実施。平田中学校では全学年に職業体験講座を実施。					
(3)出会い・結婚・出産・子育て支援体制の充実	婚姻率(人口1,000人に対する婚姻件数の割合)	1.7% (令和4年実績)	4.4%	4.6%	・小中学校におけるICTの推進 R2年度事業において小中学校に整備済み済み。小学1年生～4年生は無料、小学5年生～中学3年生は有料のAIPIRILの活用を行った。						